



Joint News Release

2019 年 2 月 22 日

この資料は BASF 本社(ドイツ)が 2019 年 2 月 10 日に発表した英語のプレスリリースを BASF ジャパンが日本語に翻訳・編集したものです。

BASFと三芳化学が共同開発した素材でSeven Crashのコレクションが ニューヨーク・ファッション・ウィークに登場

- BASF の革新的素材で作られたフューチャリスティックなアーバンストリートウェアを発表
- Seven Crash の「Quantus(クァンタス)」コレクションがデビュー

ファッションブランド「Seven Crash」は、2019 年秋冬ニューヨークファッションウィークにおいて、フューチャリスティックなアーバンストリートウェアで無限の可能性を表現する「Quantus(クァンタス)」コレクションを発表しました。このコレクションは、化学会社の BASF(本社:ドイツ ルートヴィヒスハーフェン)およびテキスタイルメーカーの三芳化学工業(本社:台湾)と共同でデザインされ、繊維イノベーションの限界を押し上げ、ファッションを意識したデザイン性と機能性をあわせもつコレクションとして完成しました。

Quantus コレクションに採用された BASF の高度なマテリアルソリューションは、環境を意識した製造技術によって複雑な作業と縫製によるデザインを高品質で作り上げることを可能にし、ファッション業界に変革をもたらしました。

- 熱可塑性ポリウレタンエラストマー(TPU)「エラストラン®(Elastollan®)」から紡いだ Freeflex™(フリーフレックス)繊維は、コットン T シャツのような見た目と手触りが特徴です。お手入れが簡単なソフトな吸湿性のある素材で、伸縮性が高く、身体に完璧にフィットします。Freeflex は、最も複雑なテキスタイルデザインでも色や見た目を変化させることが可能なため、Seven Crash のコレクションに未来的なイメージを与えながらも、通気性がよく発汗性の高いウェアを実現しました。さらに、このダイナミックな繊維を従

来の衣類に組み込むことで、その発光性によって衣服をよりエキサイティングに見せることもできます。これは、反射面によって暗闇で光るシリーズとしてコレクション内に展示されています。

- Haptex®(ハプテックス)は、合成皮革用の持続可能で革新的なポリウレタン(PU)ソリューションです。触り心地が良く、縫い目が強く、剥がれにくいという特長があります。製造過程で有機溶媒を使用せず、揮発性有機化合物(VOC)の厳しい基準に適合しています。

「最新のファッション向けマテリアルソリューションの提供を通じて、Seven Crash のニューヨーク・ファッション・ウィークデビューをサポートすることができて光栄です」と、BASF パフォーマンスマテリアルズ事業本部アジア太平洋地域 コンシューマーインダストリー部門バイスプレジデントのマンフレッド・パウロウスキは述べています。「Freeflex と Haptex を様々なウェアに用いることで、BASF はファッション向けの革新的な素材の限界を超え続けます。」

Freeflex の開発にあたり、三芳化学が素材から成型、そして多様な色と複雑なパターンを持つ最終製品の製造まで、すべての製造過程を担いました。低温設定による製造によって、乾きやすい生地を実現し、製造過程および製品の日常的な使用におけるエネルギーの節約を可能にしました。

「三芳化学は、ファッションやフットウェアなどといった消費財産業において、新素材を用いたマーケット主導型のイノベーションを行ってきました」と三芳化学工業のプレジデントであるリン・チーイー氏は述べています。「持続可能な新製造技術を使用した BASF と Seven Crash との今回のコラボレーションでは、TPU で可能になった機能的な繊維と人工皮革をエコファッションのトレンドに融合させるという、当社のコミットメントを形にすることができました。」

「ルールをぶち壊せ(Crash the Rules)」というブランドコンセプトに基づいた「クァンタス(Quantus)」コレクションについて、Seven Crash CEO のジェイソン・ヤオ氏とクリエイティブディレクターのエンチ・シェン氏は、Seven Crash を、最先端の素材を使って異なるファッション様式と文化を模索しながら、フューチャリスティックなワークウェアとファッションストリートウェアの常識を覆すことを目指す、革新的なブランドであると再定義しました。最先端

技術と織地の特徴を駆使して生地にすることで、生地の機能だけでなく着用する人への価値を高める効果があります。その結果、従来の生地では実現できなかった最先端素材を使用して、アメリカ東海岸のアーバンストリートファッションと 트렌ディーなランウェイファッションの独特な融合が生まれました。

エンチ・シェン氏は、次のように述べています。「無限の可能性を秘めた Quantus コレクションは、そのスタイリッシュなモチーフと巧妙な色、生地の使い方を通して、それをまとう一人ひとりが自己の内面を表現するためのプラットフォームとなります。このコレクションは、本当の意味での自由の精神を表現していて、それは BASF の Freeflex と Haptex であればこそ実現したのです。そしてこのコレクションは、アパレル製作とファッション業界の未来を変えるための第一歩となりました。」

フューチャリスティックなアーバンストリートウェアを扱ったコレクションは、色、生地、風合いのディテールが多岐にわたり、様々なルックスと組み合わせることで仕事着から遊び着へと早変わりします。それこそが、このコレクションの本質であるといえます。最も複雑なテキスタイルデザインでも色や見た目を変化させることが可能な Freeflex を使用することで、異なる生地や風合いを自由自在にデザインすることが可能となり、スマートテキスタイルを一つ上のレベルまで引き上げました。これにより、コレクションは、見た目と手触りがよりフューチャリスティックに仕上がり、同時に、Freeflex の吸湿性によって着る人が涼しく過ごせます。

さらに、このダイナミックな生地の発光性により、従来の衣服をよりいっそう魅力的に、そしてエキサイティングに見せることができます。発光性を持つ衣服は、反射面によって暗闇で光るシリーズとしてコレクション内に展示され、ミステリアスでありながら大胆なルックスに仕上がっています。

Seven Crash と BASF は、CHINAPLAS 2018(チャイナプラス 2018)で行われたファッションショーでコラボレーションを行いました。また、中国ブランドの Three Gun がデザインし、Freeflex を使用したカジュアルアウトフィットの共同制作も行いました。BASF と Seven Crash は、環境に配慮した革新的繊維を使った衣服の未来を切り開くため、今後も連携を続けていきます。

ニューヨークファッションウィークでの BASF についての詳細は[こちら](#)(英文)をご覧ください。

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■ニューヨークファッションウィークについて

ニューヨークファッションウィークは毎年2月と9月の年2回開催され(通常7~9日間)、国際的なファッションコレクションをバイヤー、プレス、一般に公表するためのイベント。他にパリ、ロンドン、ミランで行われる「ビッグ4」とよばれる4つの主要国際ファッションウィークイベントのうちの1つです。アメリカファッション協議会(CFDA)によって、1993年に大々的かつ現代的な「ニューヨークファッションウィーク」の開催が始まりましたが、ロンドンなどでも市の名と「ファッションウィーク」という言葉を合わせた名称を1980年代にすでに使用し始めていました。ニューヨークファッションウィーク(NYFW)は、1943年に創設された「プレスウィーク」とよばれた古くからのイベントに起源します。

■Seven Crashについて

NYFW: The Shows でデビューを飾った Seven Crash は、ニューヨークのユースカルチャーにインスパイアされたグローバルストリートウェアブランドです。2013年に設立され、現在ニューヨークを拠点とする Seven Crash のモットーは「ルールをぶち壊せ(Crash the Rules)」。このモットーは、高度な製作技術と近代的デザインを融合させたストリートウェアとハイファッションを模索する Seven Crash を絶妙に表現しています。Seven Crash は、目立つ配色と刺繍模様を用いた独創的な服や、インダストリアルな実用的アパレルを男性および女性用にウェブサイトで販売しています。

■三芳化学工業について

三芳化学工業(SAN FANG CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.)は、主に皮革製品のR&D、製造、販売を行う台湾の企業です。取扱製品は、湿式合成皮革、高品質人工皮革、環境にやさしい乾式合成皮革、その他のフィルム材料で、これらの製品はフットウェア素材、家具、ボール、自動車素材、電気製品の被覆素材、衣料素材、建築素材その他様々な用途で使用されています。三芳化学工業は、台湾、中国、香港、東南アジアで事業を展開しています。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、ドイツ ルートヴィヒスハーフェンに本社を置く、世界をリードする化学会社です。持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、環境保護と社会的責任の追及、経済的な成功の3つを同時に果たしています。また、全世界で115,000人以上の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献できるよう努めています。ポートフォリオは、6つの事業セグメント(ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、サーフェステクノロジー、ニュートリション&ケア、アグロソリューション)から成ります。2017年のBASFの売上高は約600億ユーロでした。BASFは、フランクフルト(BAS)、ロンドン(BFA)およびチューリッヒ(BAS)の証券取引所に上場しています。BASFの詳細な情報は、www.basf.comをご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

BASF ジャパン株式会社

コーポレート・アフェアーズ本部

藤本 朋子

TEL: 03-3796-4879

FAX: 03-3796-4111

tomoko.fujimoto@basf.com

馬込 綾子

TEL: 03-3796-4867

FAX: 03-3796-4111

ayako.magome@basf.com